

取り組み2：環境



事業活動のあらゆる領域で環境負荷低減に 取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

<具体的な取り組み>

- ・定期的な社有車の入れ替えやハイブリッド車の導入でCO2削減や燃料費の低減に
取り組む
- ・マイカー通勤を禁止・制限し、通勤や業務での公共交通機関または自転車の利用を促進
- ・テレワークやウェブ会議などを行い、自動車利用による移動を削減
- ・自社ビルの主要な部屋の電気をLED化し、不用照明の消灯を全社的に実施
- ・日常的な省エネ対策として廊下やトイレなどの照明は人感センサーを導入
- ・屋外照明は人感センサーやタイマーなどを導入
- ・自社ビルのエネルギー効率を向上させるため、遮熱対策として屋上へウッドデッキを
設置
- ・節水対策として、自動水栓を導入
- ・両面コピー、縮小コピー、使用済み用紙の裏紙利用など、全社的な紙の使用量削減を
実施
- ・電子決裁、電子掲示板、会議資料の電子化などによる全社的なペーパーレス化を実施
- ・新聞・雑誌・段ボール・OA用紙、その他の紙、機密書類を分別し古紙回収の徹底
- ・紙パック、食品トレイ、アルミ缶、スチール缶、ペットボトルなどの店頭回収を実施
- ・輸送時は通い箱・袋（拠点間を行き来し材料などを輸送、繰り返し使用する箱）を導入
- ・マイカップ使用の推奨で、プラスチックの削減
- ・エコスタイルなどにより、空調温度の適正化（夏26度、冬20度を目安）を実施
- ・省エネ対策として、電気式給湯器や便座の設定温度を季節ごとに調節
- ・サーキュレーターや扇風機などを使用し、室内温度が一定になるような取り組みを実施

<関連するSDGs目標>

- ゴール6：安全な水とトイレを世界中に
- ゴール11：住み続けられるまちづくりを
- ゴール12：つくる責任つかう責任
- ゴール13：気候変動に具体的な対策を

取り組み3：社会・地域貢献



社会の課題を解決するための製品・サービスの 開発・展開に取り組み、地域への貢献活動 を通じて、住み続けられるまちづくりに 貢献します。

<具体的な取り組み>

- ・社会が求める「環境」、「ライフサイクルコスト削減」
への取り組みとして、新しい防水材の販売や
制振塗料を開発

<関連するSDGs目標>

- ゴール9：産業と技術革新の基盤をつくろう
- ゴール11：住み続けられるまちづくりを
- ゴール12：つくる責任つかう責任